

1 住みやすい町づくりについて

ただいまの<sup>おおた</sup>太田<sup>まさと</sup>雅人議員のご質問にお答え申し上げます。

住みやすい町づくりについてであります。太田議員ご指摘のとおり、裏道のような細い路地も含め、沼田市には歩道の整備がされてない道路が<sup>かず</sup>数多くあります。

先の<sup>いわせ</sup>岩瀬議員の質問に答弁したとおり歩道の整備には多くの費用と沿線の関係者のご協力が必要であることから、早急な歩道の整備はできませんが、太田議員ご提案のポールを設置し、危険を少なくするという事は非常に良いことだと思います。<sup>すで</sup>既に交差点の曲がり角などで行っておりますが、今後も引き続き必要な<sup>かしよ</sup>箇所には設置していきたいと考えております。

また、歩道の水たまりができやすい箇所については可能な限り修繕を行い水たまりを解消していき、児童生徒の皆さんが安心して歩けるようにしたいと考えております。

次に、児童生徒の通学区域での自転車と歩行者の兼用道路の設置でありますが、昨年の道路交通法の改正により、自転車は車道を通行することが原則となりましたが、狭い道路の多い沼田市においては、自転車と歩行者兼用の専用道路の設置については、早期に整備することは難しいと考えます。

従って、通学路等学校周辺の道路の白線やグリーンベルトの設置などを計画的に進めることにより可能な限り通行区分を明確にし、歩行者や自転車の安全対策に努めてまいりたいと考えております。

以上申し上げまして、<sup>おおたまさと</sup>太田雅人議員のご質問に対する答弁とさせていただきます。